

wisteria フリーダムチェア

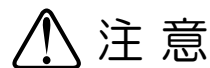
取扱説明書

この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、未永くご愛用いただきますよう、お願いいたします。お読みになったあとは大切に保管してください。



警告

- 滑りやすい床面で使用しないでください。転倒してけがをすることがあります。
- ガススプリングは分解、注油しないでください。爆発してけがをすることがあります。
- ガススプリングは火に入れないでください。爆発してけがをすることがあります。
- 廃棄するときは専門業者にお任せするか、購入店へご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。



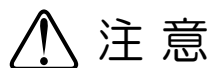
注意

- 本来の用途以外では使わないでください。けがをすることがあります。
- 傾斜角度の大きい場所では使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
- 火のそばに近づけて使用しないでください。火災になることがあります。
- 直射日光、熱の当たる場所、暖房器具の近くでは使わないでください。また、湿気、乾燥の著しい所も避けてください。変色や変形することがあります。
- この製品は屋内用です。屋外、水のかかる場所、水中では使用しないでください。故障やサビの原因になります。
- 可動部のすきまに手や指を入れないでください。はさんでけがをすることがあります。
- 周囲に注意して回転させてください。本体が壊れてけがをすることがあります。
- 座面の上に立ち上がらないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 背や肘に座らないでください。転倒してけがをすることがあります。
- フットレストに座ったり、立ち上がらないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 座面の先端や逆向きに座らないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 必ず一人で座ってください。二人以上で座ると、転倒したり壊れてけがをすることがあります。
- 張り地やクッションが壊れたまま座らないでください。けがをすることがあります。
- 幼児を一人で座らせないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 座面に物を乗せて台車代わりに使用しないでください。転倒してけがをすることがあります。
- ボルトが緩んだまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
- 異常を発見したまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損してけがをすることがあります。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、死亡または重傷を負う可能性があります。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、傷害または物的傷害が発生する可能性があります。

製品仕様（品質表示）

MADE IN CHINA

品名	寸 法 （単位：mm）					質 量 (kg)
	総 幅	総奥行	総高さ	座高さ	肘高さ	
フリーダムチェア	690	685	1150～1210	415～475	590～650	19
構 造 部 材						
背 部	布張り（ポリエステル）、ウレタンフォーム、スチールパイプ					
座 部	布張り（ポリエステル）、モールドウレタン、合板、PP樹脂成型品、鋼管溶接構造体（座受け部）					
肘 部	PP樹脂成型品、PU樹脂成型品、スチールパイプ					
脚 部	PA強化樹脂成型品、ガススプリング、φ60mmウレタン双輪キャスター					

お手入れ方法

- 張地の場合
通常は毛足の柔らかいブラシで表面を軽く叩くか、掃除機で縫い目や隙間に入ったホコリを吸い取ってください。
汚れた場合には、薄めた中性洗剤を柔らかい布に少量取り、軽く叩くようにして拭き取ってください。
その後は、少量の水で濡らしたタオルで洗剤分を取り除いてください。

- 金属部・樹脂部の場合
通常は柔らかい布で乾拭きしてください。
汚れた場合には、薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後は固く絞った布～乾いた布の順で拭き、洗剤分と水分を完全に取り除いてください。

※ シンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉類は絶対に使用しないでください。

保証期間

目的以外の使用、取扱い上の不注意、乱暴な使用による故障などを除き、1日8時間程度の通常の使用状態における本製品の保証期間
①＝1年、②＝2年、③＝3年
①外観・表面仕上げ（塗装及び樹脂部品の変色褪色、張地の摩耗など）
②可動部（スライド機構、昇降機能などの故障）
③主体構造体の故障 ※消耗品は対象外

TOKIO 藤沢工業株式会社 **JOIFA432**

本社：岐阜市日野南 7-1-7
TEL (058) 247-3311
東京：東京都中央区八丁堀 2-20-1 藤和八丁堀ビル4F
TEL (03) 3552-8824
静岡：静岡県藤枝市前島 2丁目28番17号
TEL (054) 634-2102
大阪：大阪市中央区安堂寺町 2-2-11 NTビル7F
TEL (06) 6761-5511
広島：広島市西区東観音町17番18号 同仁ビル2階201号
TEL (082) 291-9725
九州：福岡市博多区山王 1-16-26 筑紫センタービル205
TEL (092) 433-5599



注意事項

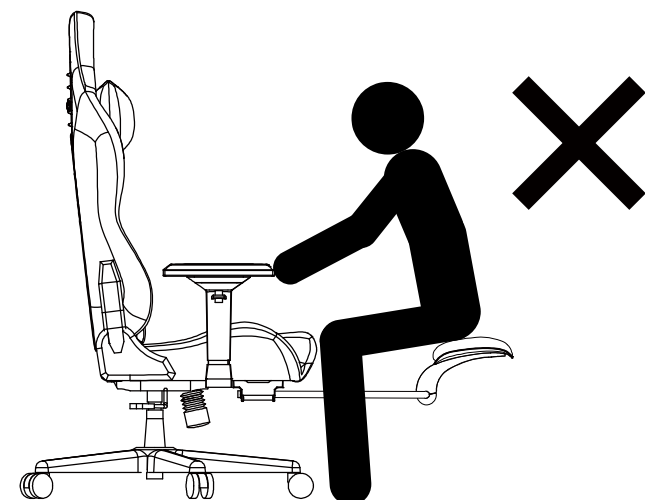
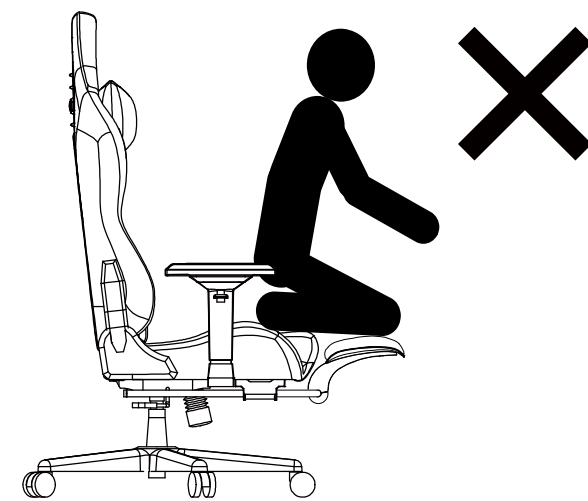
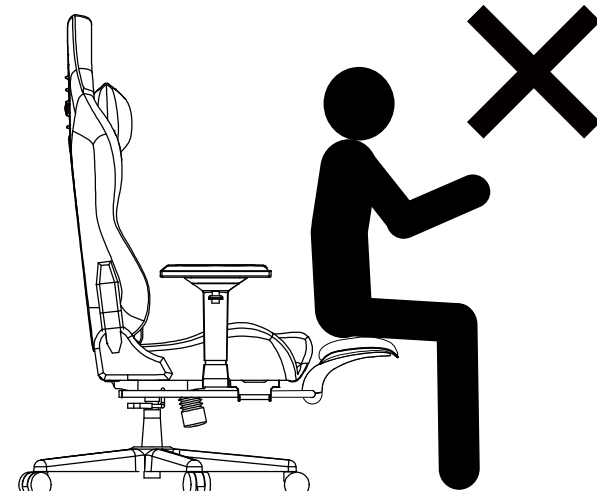
- フットレストの用途は脚置きです。座面に腰を下ろして、フットレストには脚のみを置いてください。（フットレストには全体重を支えられる程の強度はありません。）



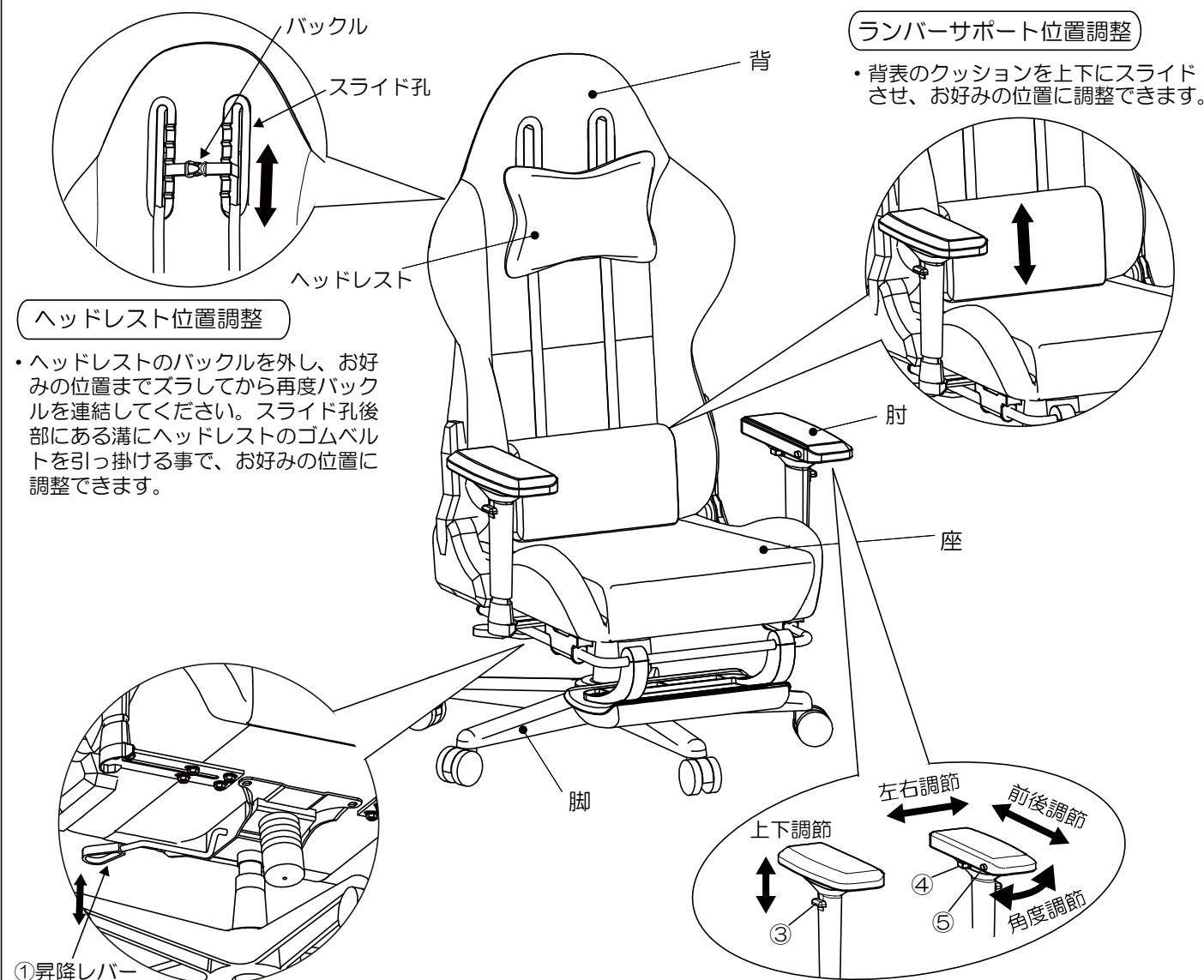
- 座面・フットレストの上に立ち上がらないでください。フットレストが破損し、転倒してけがをすることがあります。



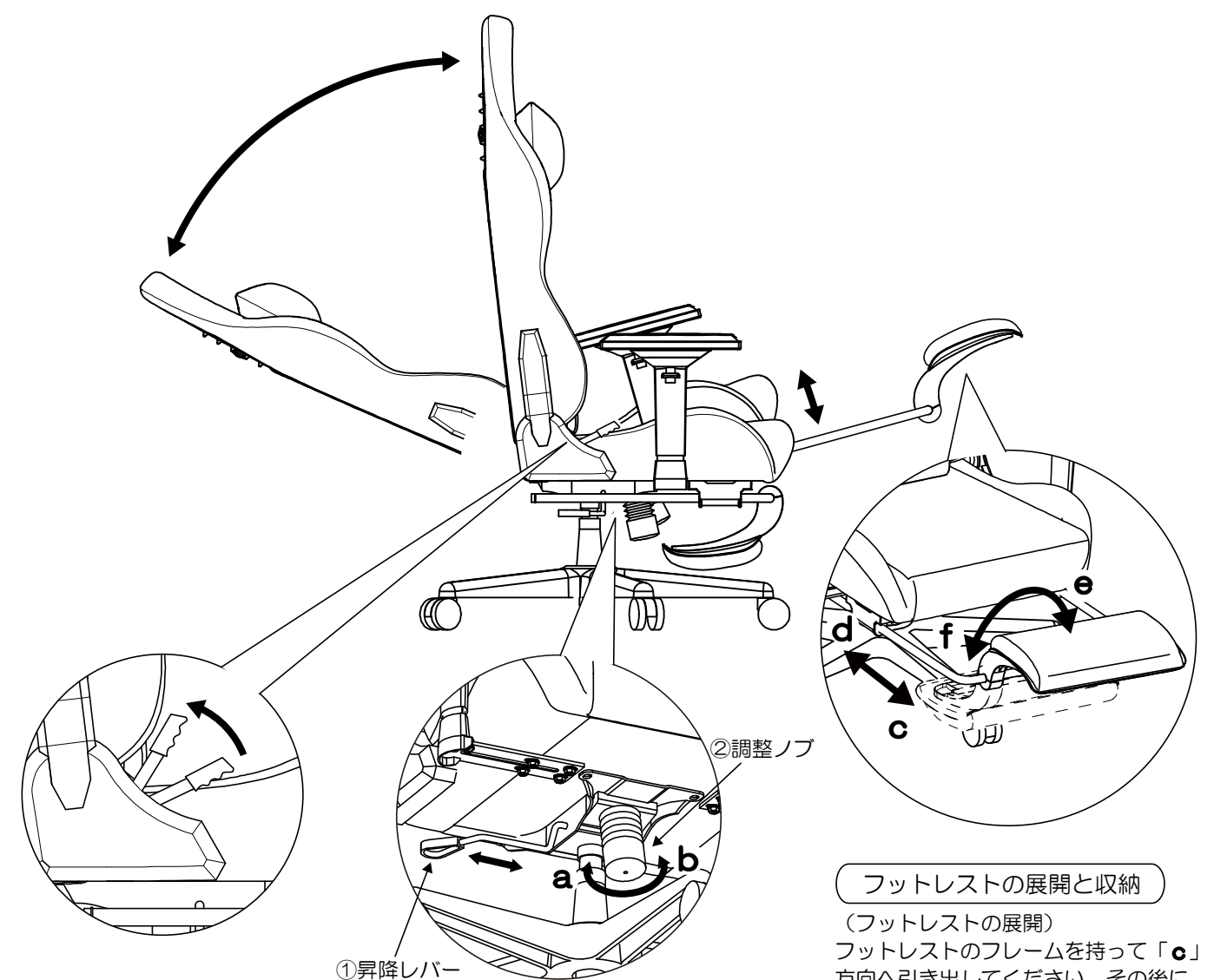
- フットレストに座らないでください。フットレストが破損し、転倒してけがをすることがあります。



各種機能の使用法1



各種機能の使用法2



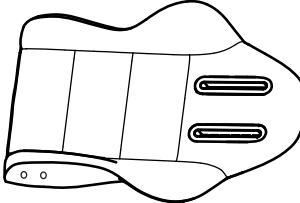
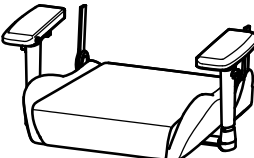
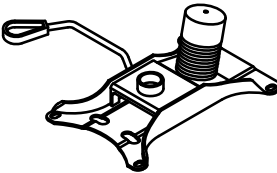
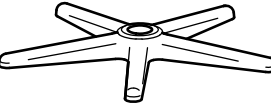
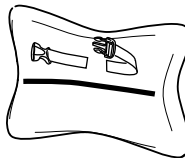
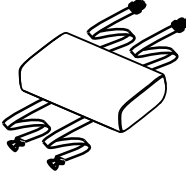
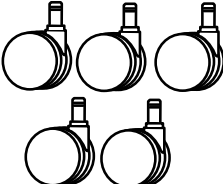
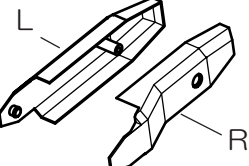
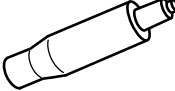
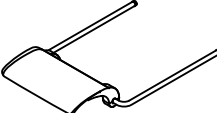
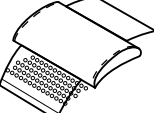
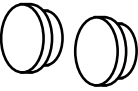
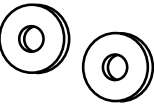
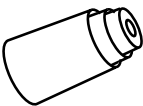
wisteria

フリーダムチェア

組立説明書

部材・部品一覧表

●組立前に部材・部品をご確認ください。

① 背：1ヶ 	② 座（肘付）：1ヶ 	③ 座受け金具：1ヶ 	④ 5本脚：1ヶ 	
⑤ ヘッドレスト：1ヶ 	⑥ ランバーサポート：1ヶ 	⑦ キャスター：5ヶ 	⑧ カバー-L/R 各1ヶ 	⑨ ガススプリング：1ヶ 
⑩ フットレストフレーム：1ヶ 	⑪ フットレストクッション：1ヶ 	⑫ 固定ボルトA M8×25：4本  ※予備1本あり	⑬ 固定ボルトB M8×20：4本  ※予備1本あり	⑭ 固定ボルトC M5×10：2本  ※予備1本あり
⑮ キャップ：2ヶ 	⑯ ワッシャー：2ヶ  ※予備2個あり	⑰ 六角レンチ：1ヶ 	⑱ ガススプリングカバー：1ヶ 	⑲ 固定ボルトD M6×12：2本  ※予備2本あり

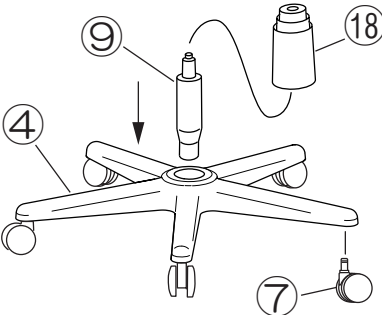
組立方法

- 組立の際は万が一に備え、軍手を着用していただくようお願いいたします。
- 組立の際に背・座に汚れ・傷などが付かないように保護してください。
- 組立は1人でも行えますが、2人以上での組立の方がより安全です。

手順1 脚にキャスターとガススプリングと
ガススプリングカバーを組み付ける

④5本脚の先端に⑦キャスターをしっかりと差し込んでください。

④5本脚を平らな場所に置き、⑨ガススプリングを④5本脚の中央にある孔にしっかりと差し込み、さらに⑱ガススプリングカバーを差し込んでください。

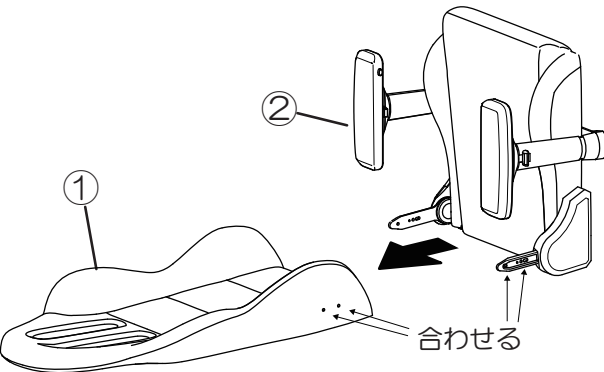


※組み付ける前に⑱ガススプリングカバーが梱包箱に残っていないかご確認ください。

手順2 背と座を組み付ける

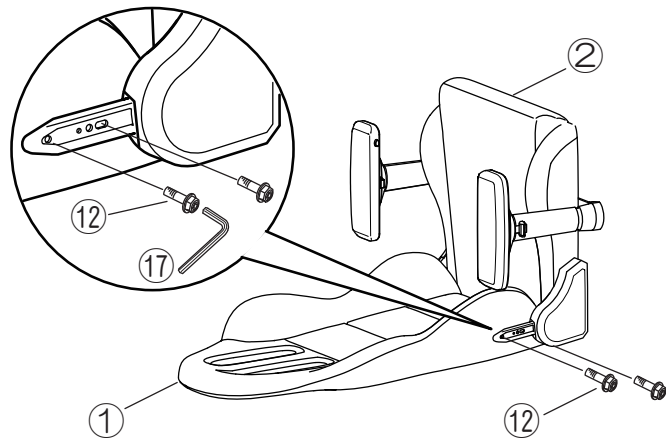
平らな場所に①背を表面を上にして置きます。

②座の後部の金具が下側になるように②座を立て、①背の側面にある穴と②座の後部の金具の穴位置を合わせます。



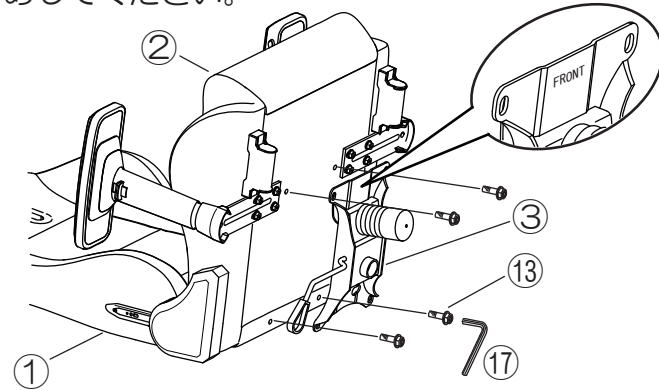
手順 3 背と座を固定する

手順2 で合わせた穴に⑫固定ボルトAを差し込み、⑮六角レンチを使って、2箇所仮締めしてください。反対側も2箇所仮締めした後、4箇所全て本締めしてください。



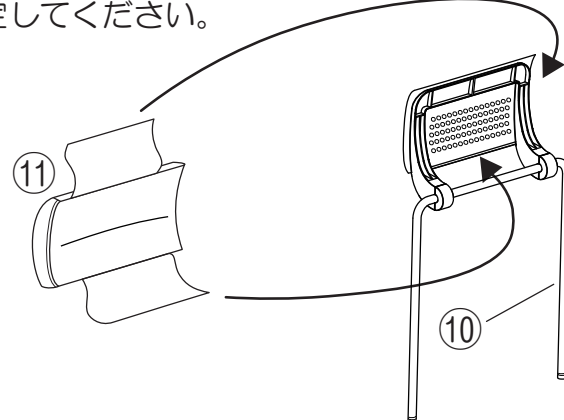
手順 4 座受け金具を固定する

③座受け金具に表示してある「FRONT」を座前側にして、②肘付き座の裏にある穴位置と③座受け金具の穴位置を合わせてください。合わせた穴に⑬固定ボルトBを差し込み、⑮六角レンチを使って、4箇所仮締めした後、本締めしてください。



手順 5 フットレストクッションを取り付ける

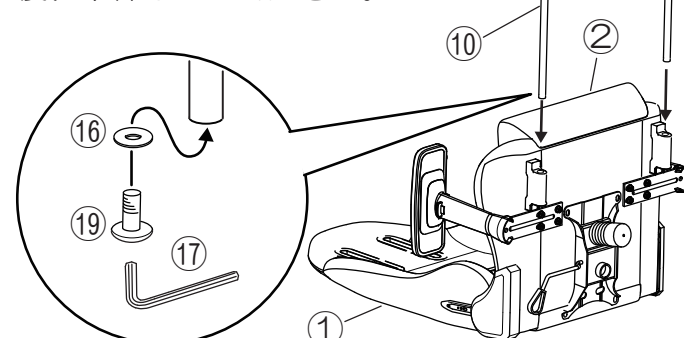
⑩フットレストフレームの樹脂部に、⑪フットレストクッションを巻き付け、マジックテープで固定してください。



※ご使用中のフットレストクッションのゆるみ防止のため、フットレストクッションの取り付け部分は短めになっております。強めに引っ張り取り付けてください。

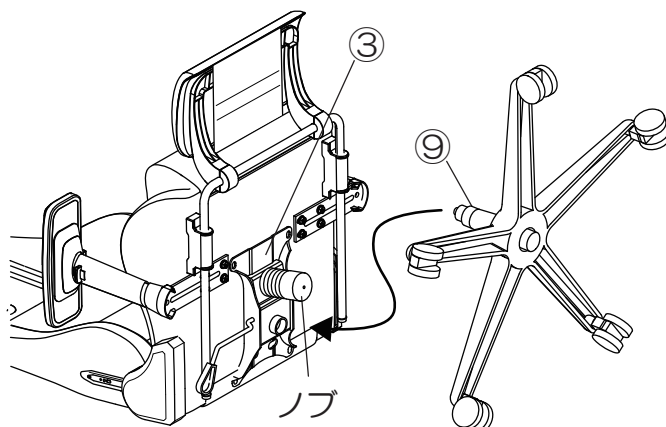
手順 6 フットレストを組み付ける

②肘付き座の座前にある樹脂部の穴に⑩フットレストフレームを差し込んでください。差し込んだ後、⑩フットレストフレームの後部のナット穴に⑬ワッシャーと⑮固定ボルトDを、⑮六角レンチを使って仮締めした後、本締めしてください。



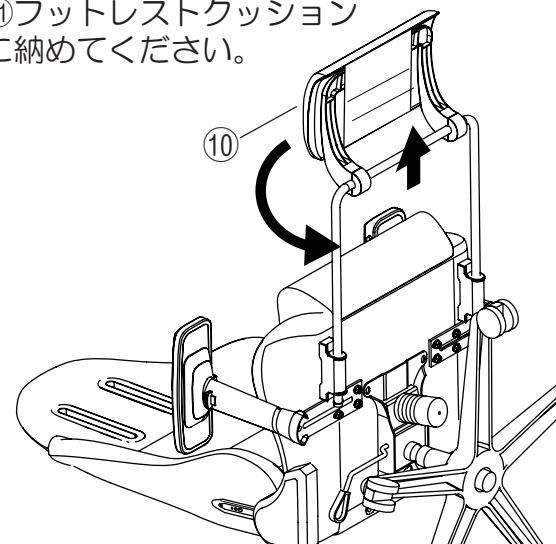
手順 7 脚を組み付ける

手順4 で組み付けた③座受け金具のノブを持ち上げながら、**手順1** で組み付けた⑨ガスピリングの先端を③座受け金具の穴にしっかりと差し込んでください。



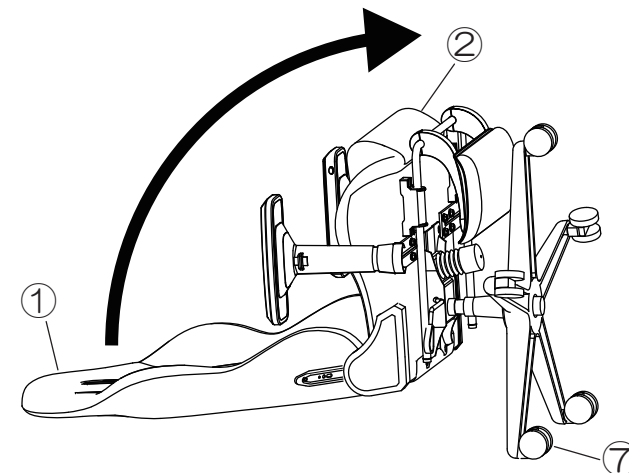
手順 8 フットレストを収納する

⑩フットレストを引き出し、足掛け部を回転させ、⑪フットレストクッションを座裏に納めてください。



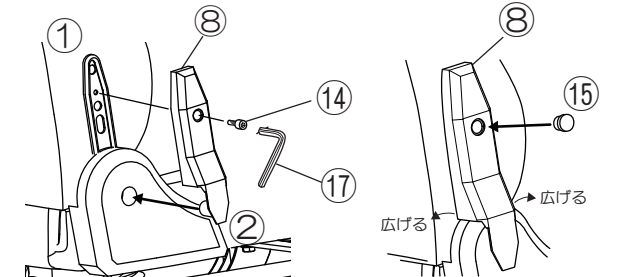
手順 9 イスを起こす

①背の側部と②肘付き座の座前部を持って、⑦キャスターを回転軸にして、イスを起こしてください。



手順10 カバーRを組み付ける

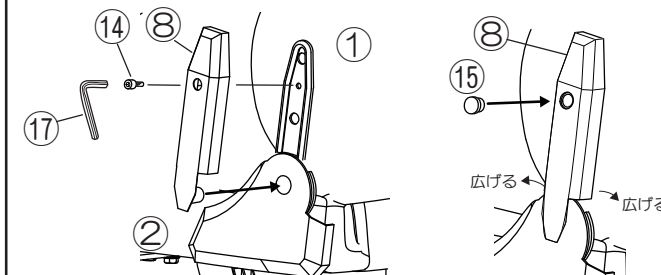
②肘付き座の後部右側面にある樹脂の穴に、⑧カバーRの突起部をパチッと音が鳴るまで差し込んでください。その後に①背の側部に組み付けた金具の穴と⑧カバーの穴位置を合わせ、⑮六角レンチを使って、⑭固定ボルトCを本締めしてください。本締め後、その穴に⑮キャップを差し込んで蓋をしてください。



※カバーの幅が金具より狭くなっていることがあります。その場合、カバーの幅を広げて組付けしてください。

手順11 カバーLを組み付ける

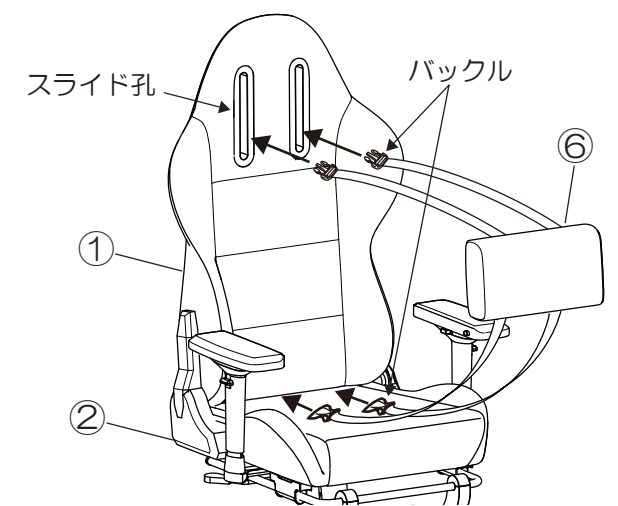
②肘付き座の後部右側面にある樹脂の穴に、⑧カバーLの突起部をパチッと音が鳴るまで差し込んでください。その後に①背の側部に組み付けた金具の穴と⑧カバーの穴位置を合わせ、⑮六角レンチを使って、⑭固定ボルトCを本締めしてください。本締め後、その穴に⑮キャップを差し込んで蓋をしてください。



※カバーの幅が金具より狭くなっていることがあります。その場合、カバーの幅を広げて組付けしてください。

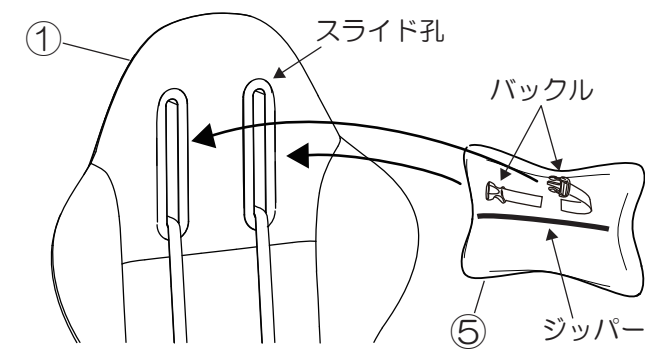
手順12 ランバーサポートを組み付ける

⑥ランバーサポートのバックルを①背のスライド孔と①背と②肘付き座の間に差し込み、①背の背面でバックルを連結してください。



手順13 ヘッドレストを組み付ける

⑤ヘッドレストのバックルを①背のスライド孔に差し込み、①背の背面でバックルを連結してください。
※ヘッドレストを高い位置でセットできるようにする場合、バックルがジッパーより下側になるようにヘッドレストを組み付けてください。



手順14 ヘッドレストとランバーサポートの調整

⑤ヘッドレストは①背のスライド孔後部にある溝に⑤ヘッドレストのゴムベルトを引っ掛けて、好みの位置にしてください。
⑥ランバーサポートは上下に動かして、好みの位置にしてください。調整が完了したら、完成です。

